

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	観光ビジネス論 (Tourism Business)		
ナンバリングコード	E21406	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 地域マネジメント
単位数	2	配当学年 / 開講期	2年 / 後期
必修・選択区分	選択: 経営経済学部 コース選択必修: 情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E046651	クラス名	-
担当教員名	後藤 厳寛		
履修上の注意、履修条件	先ずは出席、次に授業への参加態度を重要視します。 講義冒頭に「前回講義の振り返りクイズ」、最後に次回講義に関連する課題を出します。		
教科書	適宜指定します(事前に電子ファイル配布の場合あり)。		
参考文献及び指定図書	適宜指定します(事前に電子ファイル配布の場合あり)。		
関連科目	観光学入門、地域イノベーション論、地域ブランド論		

○基本情報							
授業の目的	本講義は将来、観光ビジネスや観光業をはじめ、地域づくりや観光政策などの分野に寄与するとともに、観光産業界での活躍を通じて、社会の持続的な発展に貢献する高度人材の育成を目的としています。						
授業の概要	本講義では、「観光」と「ツーリズム」分野におけるビジネス展開について、具体的な事例を紹介しながら解説します。観光ビジネスの学習とともに、地域発展の考え方などについても紹介し、自然資源や文化資源などの評価や付加価値づけに必要な視点が身につく授業です。地域交流・地域再生、まちづくりといった観光ビジネスだけでなく、ESG(環境・社会・ガバナンス)投資や、企業CSR(社会貢献)活動にも通じる知識と知見について学びます。						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「講義形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「該当しない」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「該当なし」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「講義形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
(1) 授業の形式	「講義形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」						
(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」						
地域志向科目	カテゴリー III: 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目						
実務経験のある教員による授業科目	該当しない						

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	「観光」「ツーリズム」におけるビジネス展開について、興味関心を持ち、課題に意欲的に取り組むことができる。	10点	10点	5点
【知識・理解】	「観光ビジネス」とは具体的に何なのかを理解し、知識と事例を以って説明できる。	10点	10点	5点
【技能・表現・コミュニケーション】	「観光ビジネス」とは何なのか、知識と事例を以って他者へ明瞭かつ簡潔に説明できる。	10点	10点	5点
【思考・判断・創造】	日本の観光政策、および国内世界遺産の課題点について、自分なりの考えを持ち、解決策を提案することができる。	10点	10点	5点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
中間レポートと期末テストの結果と、講義中の参加態度、講義冒頭の「振り返りクイズ」、ならびに毎講義最後のレポートによって評価します。 中間レポート25点+期末テスト25点+講義参加点25点+レポート課題25点=100点 レポート課題は、次回以降の講義中に講評・解説を行います。

○その他
講義について、不明な点がある場合には、19号館4階の後藤研究室まで尋ねに来てください。

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	観光ビジネス論 (Tourism Business) 後藤 厳寛	授業コード	E046651
学修内容				
1. 「観光ビジネス」とは何かを理解する 観光と何か、観光の定義や「旅」と「旅行」の違い、「レジャー」と「レクリエーション」と「観光」について考えます。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
2. 観光ビジネスが成立するための条件 観光ビジネスが成立するための条件や、観光産業による効果と影響について、解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
3. 観光ビジネス、観光産業界の概要 観光ビジネス、観光産業界の概要と歴史について、解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
4. 観光ビジネスの歴史(1) 観光資源、観光産業とは何かを考えるとともに、観光ビジネスの歴史について、解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
5. 観光ビジネスの歴史(2) 日本国内、海外における観光産業界の傾向について、解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
6. 観光地の現状と課題(1) 国内外の観光産業界や観光地の現状と課題について、全体像を把握しながら理解を深めます。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
7. 観光地の現状と課題(2) 景観価値を損ねる太陽光パネルや大型風車など再生可能エネルギー問題と、風光明媚な景観保全といった具体事例の紹介とともに問題点を解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
8. 九州地方の観光ビジネスの歴史と傾向(1) 九州地方の地形やランドスケープ特性から読み解く、観光ビジネスの背景と歴史について、理解を深めます。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	観光ビジネス論 (Tourism Business) 後藤 厳寛	授業コード	E046651
学修内容				
9. 九州地方の観光ビジネスの歴史と傾向(2) 九州地方を代表する観光地の特性把握と、代表的な観光ビジネスの実態を把握します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
10. 九州地方の観光ビジネスの可能性(1) 九州地方の交通インフラの状況把握とともに、コア(核)となる都市や農村の観光資源について理解を深めます。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
11. 九州地方の観光ビジネスの可能性(2) 九州地方の都市部の観光資源について理解を深め、新たな観光ビジネス展開の可能性について解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
12. 九州地方の観光ビジネスの可能性(3) 九州地方の農山漁村の観光資源について理解を深め、新たな観光ビジネス展開の可能性について解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
13. 観光ビジネスの新たな展開(1) 観光ビジネスの新たな展開について、解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
14. 観光ビジネスの新たな展開(2) 九州地方を例に、国内観光ビジネスの新たな展開について、解説します。				
予習	キーワードについて、インターネット等で事前に調べておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
15. まとめ 今学期の講義を通じて学んだことを復習します。				
予習	これまでの配布資料を取りまとめて、重要なことを切り出しておく			約2時間
復習	配布資料を熟読する			約2時間
16. 期末試験(または、ファイナルプレゼンテーション) これまでの内容について、記述式の試験(またはファイナルプレゼンテーション)を実施します。				
予習	これまでの配布資料を取りまとめて、重要なことを切り出しておく			約2時間
復習				